

◆京都ノートルダム女子大学同窓会関東支部のお知らせ◆

関東支部支部長 北原

爽やかな青空の下、日に日に秋の深まりゆく季節となりました。
同窓生の皆様にはお変わりなくお元気でお過ごしのことと存じます。

去る7月23日(日) ホテル椿山荘東京にて開催いたしました関東支部同窓会総会には100名近いご出席を頂きました事、役員一同より厚く御礼申し上げます。京都からは真田(旧姓井上)雅子学長、中村久美副学長、米田泰子先生、そして北村孝子本部同窓会会長、北谷貴代子・黒崎久美子両副会長にお越し頂きました。第一部総会では活動報告・会計報告に続きまして、今期から関東支部で始めたボランティア募金についてもご報告させて頂きました。第二部懇親会では、学長様・副学長様より大学の現状や新学科創設について、また北村同窓会会長様からは5月に行われた本部同窓会の模様等お話し頂きました。

私たち同窓生にとって印象深かったのは、ノートルダムの掲げる4つのミッション・コミットメントについてのお話でした。〈尊ぶ〉〈対話する〉〈共感する〉〈行動する〉ノートルダムのモットー「徳と知」にもつながるこの姿勢を学び、人生に生かしていくことが、今日の学生生活においても大切にされていること、さらにそのことが社会的にも大変評価されているということでした。今回ご出席頂きました1期～今春卒53期の皆様の中に同じ4つの志があると感じられた事は、世代を越えて集まることのできる同窓会ならではの大変嬉しい気づきとなりました。



本部の手芸ボランティアの方々と関東支部役員有志による手作り品の抽選会も行われました。その際のインタビューでは、米田先生が退職後3年目のご近況を時に笑いを交えながら話し下さいました。キャリアと知識を生かされ、地域の様々なNPOならびにボランティア活動に取り組みされているお姿は現役時代と変わらぬパワーに溢れていらっしゃいました。

最後に全員で懐かしい学歌を斉唱し、集合写真を撮影してお開きとなりましたが、散会後も会場のあちらこちらで写真撮影や連絡先の交換等なされているお姿があり、いつまでもお名残惜しいひと時でした。

関東支部は昨年よりFacebookを開設し、講習会や同窓会のお知らせに活用させて頂いております。御蔭様で支部会員の皆様にも少しずつ浸透してきているようです。今後の同窓会活動や会員相互の交流にお役立て頂ければ幸いです。なお諸般の事情を考慮いたしまして、次年度より役員を2学年でさせて頂くことになりました。平成30～31年度の役員は、21期・22期生の方々に担当して頂きます。今後とも関東支部にご支援・ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

